

# 予 算 要 求 資 料

令和2年度9月補正予算 支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：感染症予防費

## 事業名 **新**感染防止対策実施事業所管理システム整備費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部係感染症対策調整課社会基盤係 電話番号：058-272-1111(内 4995)

E-mail：c11238@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 5,900千円(現計予算額：0千円)

### <財源内訳>

| 区 分        | 事業費   | 財 源 内 訳    |            |            |            |     |     |     |            |
|------------|-------|------------|------------|------------|------------|-----|-----|-----|------------|
|            |       | 国 庫<br>支出金 | 分担金<br>負担金 | 使用料<br>手数料 | 財 産<br>収 入 | 寄附金 | その他 | 県 債 | 一 般<br>財 源 |
| 現 計<br>予算額 | 0     | 0          | 0          | 0          | 0          | 0   | 0   | 0   | 0          |
| 補 正<br>要求額 | 5,900 | 0          | 0          | 0          | 0          | 0   | 0   | 0   | 5,900      |
| 決定額        | 5,900 | 0          | 0          | 0          | 0          | 0   | 0   | 0   | 5,900      |

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

新型コロナウイルス感染症に係る取組みは、次の感染の波を抑止しつつ、社会経済活動を段階的に引き上げていく新たなステージに入り、県は業種業態ごとに「コロナ社会を生き抜く行動指針」を策定し、事業者に対して行動指針に沿った感染防止対策の徹底を求めている。

感染の予防と社会経済の回復・再生を両立させるため、行動指針や各店舗におけるマニュアル等に基づいた対策を実施する店舗等について、県民が安心して利用できるよう、事業者の自主的な取組みの支援が急務となっている。

新型コロナウイルス感染症防止対策を実施した店舗等を対象に、店舗等に提示するためのステッカーを配布しているところであるが、さらなる感染症防止対策の一環として、ステッカー配布済店舗等の情報を紹介・検索できる専用ページを構築・公開し、利用者が安心して店舗等を利用できるようにすることが必要である。

## (2) 事業内容

さらなる感染症防止対策の一環として、ステッカー配布済店舗等の情報を紹介・検索できる専用ページを構築・公開。

## (3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10

## (4) 類似事業の有無

無

### 3 事業費の積算内訳

| 事業内容 | 金額    | 事業内容の詳細              |
|------|-------|----------------------|
| 委託料  | 5,900 | 専用ページ開設等システム構築に係る委託料 |
| 合計   | 5,900 |                      |

### 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 後年度の財政負担

新型コロナウイルス感染症の検査等の体制整備に要する経費であり、後年度の財政負担は生じない予定。

### (2) 事業主体及びその妥当性

県内の新型コロナウイルス感染症対策の推進に要する費用であることから、県が事業主主体である。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
- ・感染防止対策を実施する店舗を県民が安心して利用できるようステッカー配布先店舗名等の情報を紹介・検索できる専用ページを開設する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名 | 事業開始前 | 指標の推移 |      | 現在値<br>(前々年度末時点) | 目標   | 達成率 |
|-----|-------|-------|------|------------------|------|-----|
|     | (H )  | (H )  | (H ) | (H )             | (R ) | %   |
|     | (H )  | (H )  | (H ) | (H )             | (R ) | %   |

### ○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルス感染症防止対策に自ら取組む事業者を支援及び広く周知することが目的であるため、目標を設定することは困難である。

### （前年度の取組）

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

### （前年度の成果）

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

|  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か）<br/>○：必要性が高い      △：必要性が低い</li> </ul>                              |   |
| (評価)<br>○  | 感染の予防と社会経済の回復・再生を両立させるため、指針や各店舗におけるマニュアル等に基づいた対策を実施する店舗について、県民が安心して店舗等を利用できるよう、広く周知する必要がある。 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）<br/>○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている<br/>△：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul> |   |
| (評価)<br>○  | 今後事業を実施   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）<br/>○：効率化は図られている      △：向上の余地がある</li> </ul>                            |   |
| (評価)<br>○  | ステッカー配布先店舗名等の情報は公表されていないため、広く周知するために有効な手段である。   |

### (今後の課題)

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</li> </ul> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予測することができず、その都度必要な対策を柔軟かつ迅速に実施する必要がある。</p> |
|---|

### (次年度の方向性)

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</li> </ul> <p>県内の感染状況や国の対策など、刻一刻と変化する情勢を的確に分析し、必要な対策を柔軟かつ迅速に実施していく。</p> |
|---|

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

|                        |       |
|------------------------|-------|
| 組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 | 【○○課】 |
| 組み合わせて実施する理由や期待する効果 など |       |